

1-1 建物概要		1-2 外観	
建物名称	(仮称)シーゲイルズ学生寮	階数	地上3F
建設地	秦野市下大槻字ニタ子 238,239,315,315-2,316,316-2,316-3,319-1	構造	RC造
用途地域	第一種低層住居専用地域	平均居住人員	172 人
地域区分	6地域	年間使用時間	8,760 時間/年(想定値)
建物用途	集合住宅	評価の段階	実施設計段階評価
竣工年	2023年12月 予定	評価の実施日	2022年10月6日
敷地面積	3,841 m ²	作成者	(有)小山直樹一級建築士事務所
建築面積	1,111 m ²	確認日	2022年10月6日
延床面積	3,252 m ²	確認者	(有)小山直樹一級建築士事務所



2-1 建築物の環境効率(BEEランク&チャート)

BEE = 0.9

2-2 ライフサイクルCO₂(温暖化影響チャート)

標準計算

このグラフは、LR3中の「地球温暖化への配慮」の内容を、一般的な建物(参照値)と比べたライフサイクルCO₂排出量の目安で示したものです。

2-3 大項目の評価(レーダーチャート)

2-4 中項目の評価(バーチャート)

Q のスコア = 2.6

Q1 室内環境

Q1のスコア = 2.6

Q2 サービス性能

Q2のスコア = 2.6

Q3 室外環境(敷地内)

Q3のスコア = 2.7

LR のスコア = 3.1

LR1 エネルギー

LR1のスコア = 3.5

LR2 資源・マテリアル

LR2のスコア = 2.5

LR3 敷地外環境

LR3のスコア = 3.3

3 設計上の配慮事項		
総合	建物は省エネ基準を十分に満たす性能をもつ、シンプルな矩形のRC造建物とした。	その他 0
Q1 室内環境	断熱等性能等級4を確保。	Q2 サービス性能 全域天井高さ2.5mとし、劣化対策等級2を確保した。
Q3 室外環境(敷地内)		0
LR1 エネルギー	断熱等性能等級4を確保。BEI=0.91、LED照明設備を採用。	LR2 資源・マテリアル 0
LR3 敷地外環境		0

■CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)
 ■Q: Quality (建築物の環境品質)、L: Load (建築物の環境負荷)、LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性)、BEE: Built Environment Efficiency (建築物の環境効率)
 ■「ライフサイクルCO₂」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと
 ■評価対象のライフサイクルCO₂排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される